スプリッタの機能と使用方法について

株式会社 HAYAWAZA

スプリッタとは、Excel データの解析を行単位で行い分割し、複数のシートに変換してデー タを作成する機能です。変換されたデータは「ファイル名+シート名(指定の場合)+変換日 時」で作成されます。

本資料では、スプリッタの機能と使用方法についてご説明致します。

スプリッタの画面を表示するには、事業所を開き「アシスタント」→「ツール」→「スプリ ッタ」を選択します。

🏭 HAYAWAZA(x64) - [早業教室(弥生	会計)・第7期(R.05/04/01-R.06/	/03/31)弥生会言	+24]		
💀 ファイル(E) データ(C) 設定(E)	アシスタント(<u>W)</u> ウィンドウ(<u>X</u>)	ヘルプ(<u>∨</u>) HAYA	WAZAニュース 🛛 💠 HAYAW	AZAの使い方はこちら	Az
	ワークフロー(<u>Y</u>)	Alt+U			
	パフォーマンス情報(<u>1</u>)		11		
	ツール(<u>O</u>)		スプリッタ(<u>S</u>)		
		/#	Excelトリム(<u>T</u>)		
No. 日行 借方勘定科	HE 1首方補助科目	1音方部門	Excelリフォーム(<u>R</u>)	1首万)肖費税額	fi

スプリッタの画面と各機能については以下の通りです。

5	🖁 スプリッタ(画面にファイルをドロップすると処理が開始します)	X
	スプリッタの管理 1 2	3
	(未選択) ✓ ● 設定の登録 4 5 6	● 設定のエクスポート
	ヘッダオブション 範囲オブション シート名オブション	
	○ ExceV(ターンでヘッダ行指定	
	○ 行数を指定してヘッダを処理 ファイルの先頭から 1 全 行目までヘッダ ○ 空白セルにダミーデータを使用する	
	● ヘッダを指定しない	
	スプリットのオプション	
	グループ 空白行 行単位 文字単位	
7	□ ヴルーナでスプリット	◇ 列 の一意な値で生成
	□ 空白を前の値で埋める (除外:) □ 空白を前の値で埋める (除外:)
	1つのExcelファイルに作成するシート数は 🗸 シートまで 🗸 列 & 🧹 列をソートしてが	5スプリットする
	□ 行列を入れ替えてからスプリット □ 『元のシート名+採番』で新しいシート名を生成	
0	スプリット後の合質オプション	
ð	□ スプリットして生成されたExcelファイルから	
	> 列の金額を合算する > 列に合計件数を追	記する
	スプリット後の列はスプリット	
9	□ スプリットしたファイルの 先頭から 0 💠 列ヘッダ 1 💠 列目から 1 💠 列単位で 0 💠 列はで列スプリット 0	から 0 ÷ 列フッタ
	□ 置換文字を指定する 1 ∲ 行目に を含む列は除く □ シート名にセルの文字を追記: 0	\$ 行 ✓ 列目
	リセット(R) 2ァイルを選択してスプリット	「別じる(C)

【スプリッタの機能一覧】

ぷ スプリッタ (画面にファイルをドロップすると処理が開始します) スプリッタの管理	2	2	3 ×
[未遂択]	✓ ● 設定の登録	- 設定の削除	● 設定のエクスポート
ヘッダオブション 範囲オブション シート名オブション			

1. 設定の登録

スプリッタの設定を保存できます。

2. 設定の削除

登録したスプリッタの設定を削除できます。

3. 設定のエクスポート

画面に表示されているスプリッタの設定をエクスポートできます。

※エクスポートしたスプリッタの設定をインポートするには、上記「スプリッタ」の画面にドロップします。

ヘッダオブション 筆 4 ョン シート名:	オプション		
○ Excelパターンでヘッダ行指定			\checkmark
○ 行数を指定してヘッダを処理 フ	ァイルの先頭から 1	◆ 行目までヘッダ	□ 空白セルにダミーデータを使用する
○ ヘッダを指定しない			

- 4. ヘッダオプション
 - Excel パターンを選択してヘッダ行を指定
 登録されている Excel パターンと同様のヘッダ行を指定できます。
 チェックを入れるとプルダウンがアクティブになります。
 プルダウンをクリックすると開いている事業所に登録されているパターンが表示されます。
 - ・行数を指定してヘッダを処理

チェックを入れると行数を指定できます。

・ヘッダを指定しない

ヘッダオプション 範囲オプション シ	5 _{Nay}
○ すべての行を対象とする	🕑 高速モード(スプリット処理をCSVファイルに出力します)
○ 指定行の範囲を対象	0 ◆ 行目から 0 ◆ 行目まで(「0」の場合は、「指定なし」となります)
○ スプリットしない	

5. 範囲オプション

スプリットする範囲を行で指定できます。

- ・すべての行を対象とする
- ・高速モード(スプリット処理をCSVファイルに出力します)
- ・指定行の範囲を対象
- ・スプリットしない

ヘッダオブション 範囲オブション シート名オブション 6	
○ シート名を指定する	〈「/」で複数指定できます。例:売上表/仕入表〉
● シート名を指定しない	

- 6. シート名オプション
 - スプリットするシート名を指定できます。
 - ・シート名を指定する
 - ・シート名を指定しない

スプリットのオプション グループ 空白行 行単位	7			
□ グループでスプリット			◇ 列 &	◇ 列 の一意な値で生成
	□ 空白を前の値で埋める	(889h:) □空白を前の値で埋める (除外:)
1つのExcelファイルに作成す	るシート数は	シートまで	↓ 列 & ↓ → 列	をソートしてからスプリットする
□ 行列を入れ替えてからスプ	りット 🗌 🗖元のシ	ート名+採番』で新しい	ソート名を生成	

- 7. スプリットのオプション
 - グループでスプリット
 - ・空白行でスプリットする
 - ・行単位でスプリット
 - ・文字単位でスプリット 指定した列にある文字ごとにシートを分けることができます。
 - ・1つの Excel ファイルに作成するシート数はOシートまで
 - ・〇列&〇列をソートしてからスプリットする
 金額もしくは数値を昇順で並び替えてからスプリットする機能です
 ・行列を入れ替えてからスプリットする
 - ・行列を入れ省んしからスノリットする
 - ・『元のシート名+採番』で新しいシート名を生成
 新しいファイルのシート名を元のシート名と番号で生成します。

- スプリット後の合算オプション	8					
 スプリットして生成されたExc 	celファイル	から	列でグループ処理して、以下の	D条件のExcelファイルを	ルを生成する	
		~	列の金額を合算する	\sim	列に合計件数を追記する	

8. スプリット後の合算オプション

スプリット後、金額を合算することができます。

- スプリット後の列スプリット	9		
🗆 スプリットしたファイルの	先頭から 0 💠 列ヘッダ 1 💠 列目から	1 💠 列単位で 0 💠 列まで列スプリット	0 💠 から 0 💠 列フッタ
□ 置換文字を指定する	1 💠 行目に	を含む列ば除く シート名にセルの文字を追記:	0 💠 行 🗸 列目

9. スプリット後の列スプリット

スプリットした後のファイルを列で分けることができます。

【スプリットの使用例】

① 空白行でスプリットする

下記のように日付が、空白行で分かれているデータをスプリット設定します。

	Α	В	С	D	E	F	G	Н	1
1									
2					振	替 伝票			
3									
4	月	B	金額	借方科目	ŧ	商要	貸方科目	金額	
5	7	10	577,696	普通預金	売掛入金	川北メディカル(株)	売掛金	728,560	
6	7	10	150,000	受取手形	売掛入金	川北メディカル(株)			
7	7	10	864	支払手数料	振送手数料	川北バディカル(株)			
8									
9									
10									
11	月	R	全額	借方科目	ŧ	商要	貸方科 <mark>目</mark>	金額	
		1			買掛支払				
12	7	15	628,500	買掛金	買掛支払	㈱厚木産業	普通預金	628,068	
12 13	7	15 15	628,500	買掛金	買掛支払 振込手数料	(#)厚木産業 (#)厚木産業	普通預金 支払手数料	628,068 432	
12 13 14	7 7 7	15 15 15	628,500 23,500	買掛金 預り金	買掛支払 振込手数料 住民税	(#)厚木産業 (#)厚木産業 大阪市	普通預金 支払手数料 現金	628,068 432 44,300	
12 13 14 15	7 7 7 7	15 15 15 15	628,500 23,500 9,500	<u>買掛金</u> 預り金 預り金	買掛支払 振込手数料 住民税 住民税	㈱厚木産業 ㈱厚木産業 大阪市 奈良市	普通預金 支払手数料 現金	628,069 432 44,300	
12 13 14 15 16	7 7 7 7 7 7	15 15 15 15 15	628,500 23,500 9,500 11,300	買出金 預り金 預り金 預り金	買掛支払 振込手数料 住民税 住民税 住民税	㈱厚木産業 ㈱厚木産業 大阪市 奈良市 京都市	普通預金 支払手数料 現金	628,068 432 44,300	
12 13 14 15 16 17	7 7 7 7 7 7 7	15 15 15 15 15 15 15	23,500 9,500 11,300 15,820	買掛金 預り金 預り金 通り金 通信費	買掛支払 振込手数料 住民税 住民税 住民税 携帯電話利用料	㈱厚木産業 ㈱厚木産業 大阪市 奈良市 京都市	普通預金 支払手数料 現金 現金	628,068 432 44,300 15,820	
12 13 14 15 16 17 18	7 7 7 7 7 7 7 7 7	15 15 15 15 15 15 15 15	23,500 9,500 11,300 15,820 21,600	買出金 預り金 預り金 通信費 修繕費	<u>買掛支払</u> 振込手数料 住民税 住民税 住民税 携帯電話利用料 車オイル交換代	㈱厚木産業 ㈱厚木産業 大阪市 奈良市 京都市	普通預金 支払手数料 現金 現金 現金	628,068 432 44,300 15,820 21,600	
12 13 14 15 16 17 18 19	7 7 7 7 7 7 7 7 7	15 15 15 15 15 15 15 15 15 15	23,500 9,500 11,300 15,820 21,600 1,080	買掛金 預り金 預り金 通信費 修繕費 消耗品費	<u>買掛支払</u> 振込手数料 住民税 住民税 住民税 携帯電話利用料 車オイル交換代 文具代	㈱厚木産業 ㈱厚木産業 大阪市 奈良市 京都市	普通預金 支払手数料 現金 現金 現金 現金	628,068 432 44,300 15,820 21,600 1,080	

1. ヘッダオプション

「行数を指定してヘッダを処理」にチェックを入れ、「ファイルの先頭から3行目まで ヘッダ」と設定します。

2. 範囲オプション

「すべての行を対象とする」にチェックを入れます。

3. スプリットのオプション

「空白行でスプリットする」にチェックを入れ、「1列目から8列目までがデータがない空白行で連続1行以上ある場合にスプリットする」と設定します。 設定の登録をします。

「未選択」		→ 設定の登録	意 一 該 定 の 育 即 係	↓ 設定のエクスポート
ヘッダオブション 範囲オプション シー	-ト名オブション			
○ Excelパターンでヘッダ行指定			\checkmark	
○ 行数を指定してヘッダを処理	ファイルの先頭から 2	◆ 行目までヘッダ	□ 空白セルにダミーデータを使用する	
○ ヘッダを指定しない				
7-011-1-01-1-1				
のオプション				
プ 空白行 行単位 文字単位				

Excelファイルをドロップします。

生成されたファイルを開くと、空白行で日付別に分かれたシートのファイルができています。

	A		В	С	D	E	F	G	Н	
1										
2						振替伝票				
3										
4	月		日	金額	借方科目	摘要		貸方科目	金額	
5		7	10	577,696	普通預金	売掛入金	川北メディ	売掛金	728,560	
6		7	10	150,000	受取手形	売掛入金	川北メディ	(カル(株)		
7		7	10	864	支払手数料	振込手数料	川北メディ	(カル(株)		
8										
q		_								
	•		0 7	÷			•			
1+	7					HT.		Π_		1000
		А	В	С	D	E	F	G	Н	
	1									
	2					振替伝票				
	2									

3									
4	月		日	金額	借方科目	摘要		貸方科目	金額
5		7	15	628,500	買掛金	買掛支払	(㈱厚木産業	普通預金	628,068
6		7	15	5		振込手数料	(㈱厚木産業	支払手数料	432
Y		7	15	23,500	預り金	住民税	大阪市	現金	44,300
8		7	15	9,500	預り金	住民税	奈良市		
q		7	1	11 300	預り全	住民税	支払市		
			0 7	÷					

② 行列を入れ替えてからスプリット

チェックをつけるとデータの行列を入れ替えてスプリットを行います。

スプリットのオプション グループ 空白行 行単位	スプリットのオプション グループ 空白行 行単位 文字単位									
🗌 グループでスプリット			~ 列 &							
	空白を前の値で埋める	5 (除外:)	空白を前の値で埋める						
1つのExcelファイルに作成する	5シート数は	↓ シートまで		✓ 列 &						
☑ 行列を入れ替えてから入さ	<u> "</u> 元のシ	ート名+採番』で新しい	シート名を生成							

例)以下のデータをスプリットします。

	А	В	С	D	E	F	G	Н	Ι	J	К	L	М	N	0	
1																
2	В	材料費	外注費													
З	1	8,900														
4	2	1,613	1,705													
5	3	600	1,500													
6	3		4,700													
7	4	600	1,613													
8	4	5,000	600													
9	4	1,750														
10	5	600	600													
11	6	10,506	5,000													
12	7	8,095	1,750													
13	7		600													
14	9	600	4,568													
15	9	1,837	600													
16	10	20001	5.000	0												
1		Sheet1	Sheet2	(+)						•						•

スプリットを行うと以下のように行列を入れ替えたデータが作成されます。

自	動保存 💽	D 🛛 9		Bool	k1_Sheet1_()_20230424	115235 🔪	, ,	🔺 🖡	業サポートチー」	4 🔕 - 4	ý 🖻	- c) X	
ファ	้าน ก -	-ム 挿入	ページ レイ	アウト 数	式 データ	校閲	表示 自重	が化 ヘルフ	P			모그	<u>ار لا</u>	共有 ~	·
$\begin{array}{c c c c c c c c c c c c c c c c c c c $											~				
A1	$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$														
	А	В	С	D	Е	F	G	Н	1	J	К	L	М	N	
1		B	1	2	3	3	4	4	4	5	6	7	7		
2		材料費	8,900	1,613	600	0	600	5,000	1,750	600	10,506	8,095		6	
3		外注費	0	1,705	1,500	4,700	1,613	600		600	5,000	1,750	600	4,5	
4		0	0	0	0	0	0	0							
5		0	0	0	0	0	0	0							
6		0	0	0	0	0	0	0							
7		0	0	0	0	0	0	0							
8		0	0	0	0	0	0	0							
9		0	0	0	0	0	0	0							
10		0	0	0	0	0	0	0							
11		0	0	0	0	0	0	0							-
-	•	heet1	+						•					•	
準備	院了 第7	ックセシビリティ:	利用不可							=			++	100%	

③ 列でスプリットする

下記のようなデータは、列ごとに月別のシートに分けるスプリットの設定をします。

	А	В	С	D	E	F	G	н	1	J	К	L	М	
1		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
2	図書費	2000	2000	2000	8000	2000	2000	2000	2000	2000	2000	2000	2000	
3	車両費	3000	3000	3000	3000	3000	3000	3000	3000	3000	3000	3000	3000	
4	消耗品費	3000	3000	3000	3000	3000	3000	3000	3000	3000	3000	3000	3000	
5	旅費交通費	3000	3000	3000	3000	3000	3000	3000	3000	3000	3000	3000	3000	
6	交際費	3000	3000	3000	3000	3000	3000	3000	3000	3000	3000	3000	3000	
7	通信費	3000	3000	3000	3000	3000	3000	3000	3000	3000	3000	3000	3000	
-														

1. 範囲オプション

「スプリットしない」にチェックを入れます。

2. スプリット後の列スプリット

「スプリットしたファイル」にチェックを入れ、「先頭から1列ヘッダ2列目から1列 単位で13列まで列スプリット」と設定します。

(スツタカびション・シートをオナション・ ● すべての行を対象とする ● する渡行の範囲を対象 ● の 行目から ● スプリットしない アンワットのガブジョン ク スプリットしない アンワットのガブジョン ク スプリットしない アンワットのガブジョン ク スプリットしない アンワットのガブジョン ク スプリットしない アンワットでのプリット ク スプリットしない アンワットでのプリット ク スプリット ク スプリット ・ フカットまで ・ フカット ・ フカット ・ フカット ・ フリー <th>🌆 スプリッタ (画面にファイルをドロップす</th> <th>ると処理が開始します)</th> <th>- 🗆 X</th>	🌆 スプリッタ (画面にファイルをドロップす	ると処理が開始します)	- 🗆 X
【味滋枳】 ● 酸定の登林 ● 酸定の印録 ● 酸定の12/2 ホート ヘメガオウシン シートをオブシン ● すべての行き対象とする ● 商速モード(スプリット処理をCSVファイルに出力します) ● ● すまで(の)の場合は、「静定なし」となのます) 1 ● オリットしない ● ① ● 行目から ● ① ● 1 クリットのガブタン ● ⑦ ⑦ ⑦ ⑦ ⑦ 1 1 クリットのガブタン ● ⑦ ⑦ ⑦ ⑦ ⑦ 1 1 クリットはない アリットしない ● ⑦ ⑦ ⑦ 0 ● ⑦ 1 1 クリットプロン ● ⑦ ⑦ ⑦ ⑦ 0 ● ○ 0 ● ○ 0 ● 0 ● 0 0 0 0 0 0 0 0 0 ○ 0 ● 1 0 ○ 0 ○ 0 ○ 0 ○ 0 ○ 0 ○ 0 ○ 0 ○ 0 ○ 0	スプリッタの管理		
Avg/オゲション シート&オゲション ● すべての行き対象とする 高速モード(スプリット処理をCSVファイ)ルに出力します) ● 推定行の範囲を対象 ● ● 「行目から ● ● 「行目まで(「0」の場合は、「指定なし」となります) 1 ● スプリットしない 1 スプリットしない 2 クリーブ 空白行 行単位 文字単位 ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●	[未選択]	✓ ▶ 設定の登録 📄 設定の削除	➡ 設定のエクスポート
 すべての行き対象とする うすべての行き対象とする 高速モード(スプリット処理をCSVファイルに出力します) すびの行き対象とする うスプリットしない スプリットしない スプリットしない プループ 空自行 行単位 文字単位 プループでスプリット 空白を前の値で埋める (除外:)) の一意な値で生成	ヘッダオブション 範囲オブション シー	トタオプション	
 ● 後期に行の範囲を対象 ● 全 行目から ● 全 行目まで(「0」の場合は、「指定なし」となります) ● スプリットしない スプリットしたれ、 スプリットした作成するシート数は ● シートまで ● 列 & ● 列をシートしたからスプリット ● デ元のシート名+ 採番』で新しいシート名を生成 スプリットしたたたxxelファイルから ● デ元のシート名+ 採番』で新しいシート名を生成 スプリットはのの道式プション ○ スプリットはのがして生成されたExcelファイルから ● 列でグループ逸現して、以下の条件のExcelファイルを生成する ○ 列の金額を含算する ● 列に合計件数を創起する スプリットはのがりスプリット ● スプリットしたファイルの 先覧から ● 列目から ● 列単位で 18 ● 列はで列スプリット ● から ● 2 	○ すべての行を対象とする	□ 高速モード(スプリット処理をCSVファイルに出力します)	
スフリットしない スフリットしない プループ 空白行 行単位 文字単位 プループ 空白行 行単位 文字単位 プループ 空白を前の値で埋める (除外:)) 空白を前の値で埋める (除外:)) つ の一意な値で生成 マロを前の値で埋める (除外:)) 空白を前の値で埋める (除外:)) つ の上まで 列 & 列 &	●指定日の範囲を対象		1
X7/19Fb0オ5/932 S/ループ・空白符 行単位 文字単位 ⑦ し ご 空白を前の値で埋める (保外:) 】 ② 空白を前の値で埋める (保外:) 】 ③ つ 割をソートしてからスプリットする 1つのExcel7rイルに作成するシート数は シートまで 列 & 列をソートしてからスプリットする 1つのExcel7rイルに作成するシート数は シートまで 列 & 列をソートしてからスプリットする 1つのExcel7rイルに作成するシート数は シートまや 列 & 列をソートしてからスプリットする 1つのExcel7rイルなもたxel7rイルから 列でグループ処理して、以下の条件のExcel7rイルを生成する スプリットはのが以スプリット マスプリットはのが以スプリット 列へッダ 2 ● 列目から 列単位で 18 ● 列はで列スプリット から 2	○ スプリットしない		T
グルーブ 空白符 行単位 文字単位 ブルーブでスガット マ白を前の値で埋める (健外:)) 空白を前の値で埋める (健外:)) 空白を前の値で埋める (健外:)) 1つのExcelファイルに作成するシート数は シートまで 「行列を入れ替えてからスプリット 『元のシート名+ 採審査で新しいシート名を生成 スプリット後の合質オプション アビブルーブ処理して、以下の条件のExcelファイルを生成する スプリットした2たマイルの 予問でグルーブ処理して、以下の条件のExcelファイルを生成する スプリットした2アィイルの 先覧から シートはついて 18 全 列はで列スプリット スプリットした2アィイルの 19目から スプリットした2アィイルの 1 全 列トッダ 2 2	スプリットのオプション		
ブループでスプリット ○ 列 & ○ 列 の一意な値で生成 ・ 空白を前の値で埋める (作外:)) ・ 空白を前の値で埋める (作外:)) 1つのExcelファイルに作成するシート数は ○ シートまで ・ 行列 を入れ替えてからスプリット ● デ元のシート名+ 採番』で新しいシート名を生成 スプリット後の合質オプション ● アークシェーン ・ スプリットしたたたccelファイルから ● 列でグループ処理して、以下の条件のExcelファイルを生成する ・ 列の金額を含算する ● 列に合計件数も意記する スプリットしたファイルの 先勤から ・ スプリットしたファイルの ・ ● 列に今岁 ・ スプリットしたファイルの ・ ● 列にかっ岁 ・ 2	グループ 空白行 行単位 文字	単位	
空白を前の値で埋める (除外:)) 空白を前の値で埋める (除外:)) 1つのExcelファイルに作成するシート数は >シートまで 列 & 列をソートしてからスプリットする (行列権入れ替えてからスプリット 『元のシート名+抹番車で新しいシート名を生成 スプリット後の合質オプション 利でグループ処理して、以下の条件のExcelファイルを生成する スプリットして生成されたExcelファイルから 列でグループ処理して、以下の条件のExcelファイルを生成する スプリットしたファイルの ・ 列の金額を含算する スプリットしたファイルの ・ 列のっ変額を含算する 列ルッダ スフリットしたファイルの ・ ・ シートタック 2	🔲 グループでスプリット	< 万川 & √	列 の一意な値で生成
1つのExcelファイルに作成するシート数は	. 3	!白を前の値で埋める (除外:) □ 空白を前の値で埋める (除外:)
1 つのExcelファイルに作成するシート数は シートまで 列 & 列 & 列 & 列 & 列 & ノ シートしてからスプリットする 「行列を入れ替えてからスプリット 『元のシート名+採番』で新しいシート名を生成 スプリット後の合質オプション スプリットして生成されたExcelファイルから 列でグループ処理して、以下の条件のExcelファイルを生成する 列の金額を含算する 列に合計件数を創記する スプリットしたファイルの 先覧から 1 全 列ヘッダ 2 全 列目から 1 全 列単位で 13 全 列はで列スプリット 0 全 から 0 全 2			
 (行列を入れ替えてからスプリット 『デ元のシート名+採番ごの新しいシート名を生成 スプリット後の合質オプション スプリットして生成されたExcelファイルから 列でグループ処理して、以下の条件のExcelファイルを生成する 列の金額を含算する 列の金額を含算する 列の金額を含算する スプリットしたファイルの 先勤から 1 金 列ヘッダ 2 シ 列目から 1 金 列峰位で 13 金 列はで列スプリット 2 	1つのExcelファイルに作成するシート	数は 🔍 シートまで 🗸 列 & 🗸 列をソートしてからスプリッ	ットする
スプリット後の合質オブション □ スプリットして生成されたExcelファイルから 列でヴループ処理して、以下の条件のExcelファイルを生成する > 列の金額を含算する 列に合計件数を適配する スプリットしたファイルの 先動から 1 全 列ヘッダ 2 全 列目から 1 全 列単位で 13 全 列はで列スプリット 0 全 から 0 全 2	□ 行列を入れ替えてからスプリット	□『元のシート名+採番』で新しいシート名を生成	
スプリットは彼の合質オブション □ スプリットして生成されたExcelファイルから 列でグループ処理して、以下の条件のExcelファイルを生成する 列の金額を合質する 列に合計件数を適配する スプリットしたファイルの 先期から 1 全 列ヘッダ 2 全 列目から 1 全 列単位で 13 全 列はで列スプリット 0 全 から 0 全 2			
 □ スプリットして生成されたExcelファイルから ブリでグループ処理して、以下の条件のExcelファイルを生成する ✓ 列の金額を含算する ブリに含計件数を適配する スプリットはの列スプリット ■ スプリットしたファイルの 先期から 1 全 列ヘッダ 2 全 列目から 1 全 列単位で 13 全 列はで列スプリット 0 全 から 0 全 2 	スプリット後の合算オプション		
→ 列の金額を含算する 列に合計件数を追記する スプリット(後の列スプリット ■ スプリットしたファイルの 先期から 1 ● 列ヘッダ 2 ● 列目から 1 ● 列単位で 13 ● 列はで列スプリット 0 ● から 0 ● 2	□ スプリットして生成されたExcelファ・	(ルから · 列でグループ処理して、以下の条件のExcelファイルを生成する	
スプリット後の列スプリット ■ スプリットしたファイルの 先頭から 1 ● 列ヘッダ 2 ● 列目から 1 ● 列単位で 13 ● 列はで列スプリット 0 ● から 0 ● 2		◇ 万山の会類な会管する、 ◇ 万山:会計体数な適応する。	
スプリット後の列スプリット スプリットしたファイルの 先頭から 1 ◆ 列ヘッダ 2 ◆ 列目から 1 ◆ 列単位で 13 ◆ 列はで列スプリット 0 ◆ から 0 ◆ 2		710/2009 CE 34, 90 71C EETT NA CABBL 90	
2 スワットレルCアイ1140J 元期から1 全 列イッタ 2 全 列目から1 全 列単位で 13 全 列使で列スフリット 0 全 から 0 全 2	スプリット後の列スプリット		
	✓ スプリットしたファイルの 先頭が	6 1 全 列へッダ 2 全 列目から 1 全 列単位で 13 全 列まで列スフリット 0 全	² ²
□ 置換文字を指定する 1 1 2 行目に を含む列ば除く ○ シート名にセルの文字を追記: 0 2 行	□ 置換文字を指定する 1	そ 行目に を含む列は除く ・ シート名にセルの文字を追記: 0	
🚺 リセット(R) 💋 ファイルを選択してスプリット 📝 閉じる(C)	リセット(R)	😕 ファイルを選択してスプリット	閉じる(C)

保存先に、2つのスプリットされたファイルが生成されるので、末尾に「列スプリット」と 書かれたファイルを開きます。



月別に分かれたシートが作成されます。

	Α	В	С	D	E	F	
1		1月					
2	図書費	2000					
3	車両費	3000					
4	消耗品費	3000					
5	旅費交通費	3000					
6	交際費	3000					
7	通信費	3000					
8							
	• •	Sheet1_1	Sheet	1_2 Sh	eet1_3	Sheet1_4	

④ パターンとスプリッタの設定が完了した後、コンバートする

画面上部の「スプリッタの設定未選択」のプルダウンから使用するスプリッタの名称を選択 します。

A HAY	AWAZA(x64) - [早業教室(弥生会計)	第7期(R.05/04/01-R.06/	03/31) 弥生会計24]))		×
77	イル(F) データ(C) 設定(E) アシスタ	アント(W) ウィンドウ(X)	ヘルプ(V) HAYAWA	ZAI 🕹 КАУА	WAZAの使い方はこちら	▲ご要望・ご不明な点	お聞かせ下さい 🛕	料金・正式版お申込み	-	8 ×
			表示順を読み込み順で書	見示 (すべて)	【スプリッタの設定	[未選択]	•				
					スフリックの設定 振替伝葉	(未選択)		条件(のリセット 表	示項目リセット	
No.	日付	借方勘定科目	信方補助科目	借方部門	信方金額	借方消費税額	借方税区分	借方税計算 区分			
				1			1				
-											
未変換	リスト(銀行) 未計	影換リスト(Excel) 仕訳	[ディタ(変換済) 変換設定	Ê(28)							
									表示件数(3	• (774	[] •

コンバートするデータファイルをドロップすると以下の画面が表示されます。

🏭 コンバート方法の確認		×
	以下のスプリッタの設定を使用してコンバートしますか? スプリッタ設定名 	
	「はい」を選択するとスプリッタを使用してコンバートします。 「いいえ」を選択すると通常のコンバートします。 「キャンセル」を選択すると処理を中止します。	
	(はい(Y) X いいえ(N) キャンセル	

「はい」を選択し、通常通りコンバートしてください。

【スプリッタに関するマニュアル】 スプリッタ機能に関して、詳細は以下にも掲載しています。 HAYAWAZAplus PDF マニュアル「<u>HAYAWAZA ユーザーマニュアル</u>」 HAYAWAZA Youtube 動画「【<u>Excel 加工縦スプリット」従業員ごとに給与の仕訳を起こ</u> <u>すために</u>」

以上